

第7回教育研究評議会（臨時）議事要録

1 日 時 平成16年 8 月 23日（月） 13：10～14：38

2 場 所 本部棟 2階 「特別会議室」

3 出席者 16人（別紙名簿のとおり）

欠席者 1人（ 〃 ）

4 議 題

(1) 教員選考の開始について

- ① 言語系（国語）教育講座国語学（現代語）担当助教授又は講師の採用について
向井第2部部長から、資料1に基づき、言語系（国語）教育講座国語学（現代語）担当助教授又は講師の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。
- ② 社会系教育講座人文地理学担当助教授の教授昇任について
向井第2部部長から、資料1-2に基づき、社会系教育講座人文地理学担当助教授の教授昇任に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。
- ③ 社会系教育講座西洋史学担当助教授又は講師の採用について
向井第2部部長から、資料1-3に基づき、社会系教育講座西洋史学担当助教授又は講師の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。
- ④ 自然系（数学）教育講座数学（数学教育）担当講師の助教授昇任について
米澤第3部部長から、資料1-4に基づき、自然系（数学）教育講座数学（数学教育）担当講師の助教授昇任に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。

- ⑤ 自然系（数学）教育講座数学（数理科学）担当助教授又は講師の採用について
米澤第3部部長から、資料1-5に基づき、自然系（数学）教育講座数学（数理科学）担当助教授又は講師の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。
- ⑥ 生活・健康系（保健体育）教育講座学校保健学担当助教授の教授昇任について
賀川第5部部長から、資料1-6に基づき、生活・健康系（保健体育）教育講座学校保健学担当助教授の教授昇任に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。
- ⑦ 生活・健康系（家庭）教育講座家庭経営学、保育学担当教授の採用について
賀川第5部部長から、資料1-7に基づき、生活・健康系（家庭）教育講座家庭経営学、保育学担当教授の採用に係る選考の申し出があり、審議の結果、選考の開始を承認した。

5 報告事項

(1) 人事委員会報告について

- ① 臨床心理学担当教授又は助教授の採用に係る教員選考委員会の設置について
田中理事（人事委員会委員長）から、口頭により、前回の教育研究評議会において教員選考の開始が承認された、臨床心理学担当教授又は助教授の採用に係る教員選考委員会を設置し、次のとおり委員を選出した旨の報告があった。
- 委員会要項第2条第1号委員 山下一夫 教授， 関 志朗 事務局長
 - " 第2号委員 井上和臣 教授（主査）
 - " 第3号委員 伊東正貴 教授， 赤松万里 教授，
尾崎士郎 教授， 廣瀬政雄 教授

② 日本語教育学（言語の構造と日本語の構造）担当助教授の採用に係る教員選考委員会の設置について

田中理事（人事委員会委員長）から、口頭により、前回の教育研究評議会において教員選考の開始が承認された、日本語教育学（言語の構造と日本語の構造）担当助教授の採用に係る教員選考委員会を設置し、次のとおり委員を選出した旨の報告があった。

- 委員会要項第2条第1号委員 向井 清 教授，南須原正純 総務部長
- " 第2号委員 木内陽一 教授
- " 第3号委員 山崎洋子 教授，世羅博昭 教授（主査），
小野由美子 教授，草下 實 教授

③ 生活・健康系（家庭）教育講座被服学，家庭科教育学担当講師の助教授昇任に係る教員選考委員会の設置について

田中理事（人事委員会委員長）から、口頭により、前回の教育研究評議会において教員選考の開始が承認された、生活・健康系（家庭）教育講座被服学，家庭科教育学担当講師の助教授昇任に係る教員選考委員会を設置し、次のとおり委員を選出した旨の報告があった。

- 委員会要項第2条第1号委員 賀川昌明 教授，藤田博辞 教務部長
- " 第2号委員 渡邊廣二 教授（主査）
- " 第3号委員 今倉康宏 教授，西園芳信 教授，
安藤 幸 教授，金 貞均 助教授

④ 生活・健康系（家庭）教育講座食物学担当講師の助教授昇任に係る教員選考委員会の設置について

田中理事（人事委員会委員長）から、口頭により、前回の教育研究評議会において教員選考の開始が承認された、生活・健康系（家庭）教育講座食物学担当講師の助教授昇任に係る教員選考委員会を設置し、次のとおり委員を選出した旨の報告があった。

- 委員会要項第2条第1号委員 佐竹勝利 教授，西田威汎 教授
- " 第2号委員 前田英雄 教授（主査）
- " 第3号委員 清水宏次 教授，長岡 強 教授，
田中弘之 教授，鳥井葉子 教授

(2) 平成16年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」の申請について

学長から、資料2及び資料2-2に基づき、平成16年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」について、本学から「地域教育力再生支援プロジェクトー学社連携をめざしてー」及び「特別支援教育のための遠隔教育コース開発ーコーディネーター育成のためにー」の2件を文部科学省へ提出した旨の報告があった。

引き続き、学長から、文部科学省が来年度から新たに公募するプロジェクトとして報道された「『魅力ある大学院教育』イニシアチブ（仮称）」及び「教員養成プロジェクト」について説明があった。

(3) 平成16年度「海外先進教育研究実践支援プログラム」候補者の推薦について

学長から、資料3に基づき、平成16年度「海外先進教育研究実践支援プログラム」に係る候補者の選考経過について説明の後、本学から、前田一平教授、伊東治己教授、菊地 章教授の3人を文部科学省に推薦した旨の報告があった。

なお、学長から、来年度の学内における選考基準等については、あらためて検討した上で、教育研究評議会に提案する旨、補足説明があった。

○ 次回の教育研究評議会は、9月8日（水）の13時10分から開催することとした。